

※ 今週のアウトルック (9/22~9/25)

先週は金曜日の早朝にFOMCを控え、小動きな展開となりましたが、政策金利据え置きが発表されると、ドル円は119円付近まで売り込まれました。

今週は、週前半の買い戻し状況と、今後の利上げ時期の探り合いに左右されそうですが、比較的小さな動きになる可能性が高いように思います。

先週ドル円は、政策金利先送りが発表されると、119円付近まで売り込まれましたが、その後、120円付近まで戻しています。

今週は、120円台後半のレジスタンスが意外に強いようで、それほど大きな動きとはならないように思います。

ただ、東京市場が実質的には水曜日までお休みなため、海外市場の独自の仕掛け的なアプローチや、新しい材料の出現に大きく左右される状況には警戒する必要があるようです。

ドル円の予想レンジは119円から121.5円です。

先週ユーロ円は、FOMCの政策金利先送り決定後、137.5円付近まで上昇しましたが、週末には135.5円付近まで下落して終了しています。

今週は、NYダウやDAXなどの状況にも左右されそうですが、リスクオフ的なセンチメントが強くなると、本格的な下落トレンド入する可能性が高くなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは132.5円から137円です。

ポンド円は今後、利下げに転じるなどの予想も出ていることから、下落圧力が幾分強くなっているように思います。

ポンド円の予想レンジは183円から188円です。

今週はFOMCの金利据え置き発表後、株価下落など、リスクオフムードが少し強くなっていることから、もう一段円高に進む可能性も考慮する必要はありそうです。

\*免責事項\*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。